

12/23 北海道東神楽でホームステイ
(土) **銀世界に大興奮**

12月23日から26日までの3泊4日の日程で、北海道東神楽町に宿泊し、本町の小学校5・6年生20人がウインタースクールに参加しました。

参加した児童らは冬の北海道の銀世界に大喜びしていました。期間中は天候に恵まれ、ソリ遊びや雪を使ったゲームなどの北国でしか体験できないレクリエーションを行いました。また、雪かきなどを通して北海道と鹿児島島の暮らしの違いを学びました。

参加した宮瀬璃空君(平尾小5年)は「ホームステイ

パウダースノーの雪遊びを体験



イ先の家の玄関が2階にあることやレンガ造りの暖炉など鹿児島には無い家の作りに驚いた。たくさんの交流ができてよい思い出になった」と振り返りました。

12/24 茅屋自治公民館で餅つき
(日) **餅つきで恵比寿市を盛り上げよう**

12月24日、茅屋自治公民館で、子ども会育成会と敬老会の有志による昔ながらの木のせいろでもち米を蒸し、臼と杵を使った餅つきが行われました。

この日は、毎月茅屋漁港で開催される恵比寿市に合わせて餅つきが行われ、あんこ入りのつきたての餅約200個が来場者らに振る舞われました。

餅つきに参加した、澤田農羽君(平尾小6年)は「重い杵でつくのは大変で疲れたが、ついた餅は弾力があってとてもおいしかった」とうれしそうに話しました。



つきたての餅に期待を膨らませ餅つき

12/25 長島町ふるさと景観協定認定書授与式
(月) **ふるさと景観づくりに貢献**

12月25日、長島町ふるさと景観協定団体の認定授与式が役場町長室でありました。

景観協定団体に認定された3団体の代表者に、川添町長から認定書と認定看板が授与され、これからの景観づくりについての意見交換も行われました。

今回認定された団体は次の通りです。

- ・片側港愛好花クラブ(代表・杉原 厚子)
- ・蔵之元鬼塚通り会(代表・飯尾 洋己)
- ・茅屋花をさかせよう(代表・田浦 美次)

認定された3団体



12/28 介護施設で餅づくり
(木) **お餅をついて健康に**

12月28日、小規模多機能型介護施設「達者の家 いろどり」で年末の餅つきが行われ、施設利用者など約15人が参加しました。これは、季節感を取り入れ機能訓練や心身の活性化につながることを目的に実施されています。

この日は、2升のもち米を使ってヨモギ餅など約30個の餅を作り、参加者や利用者らに振る舞われました。

施設を利用する児島オテイさん(汐見)は「あんこがたっぷり入っていておいしい」と満足した様子でした。

お餅を食べて笑顔の児島さん

